

**地域密着型金融の取組み状況**  
(平成24年4月～平成25年3月)

 京都銀行

平成25年5月

## 目次

1.	地域密着型金融の取組み方針	- 1
2.	平成24年度の主な取組み	
	（1）顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮	- 3
	（2）地域の面的再生への積極的な参画	- 7
	（3）取組み態勢の整備	- 8
	（4）「地域密着型金融」に関する取組みの顕彰について	- 9
3.	地域密着型金融の取組みに関する計数	- 9

## 1. 「地域密着型金融」の取組み方針

### (1) 基本方針

当行は、中小企業等への金融の円滑化を通じ、地域経済の活性化に貢献することが、地域密着型金融の本来のあり方と認識しております。

この考えのもと、第4次中期経営計画「パワーアップ ～躍進と躍動～」(平成23年度～25年度)では、地域密着型金融を7つの戦略を支える4つの基盤の1つとして位置付け、「積極的なコンサルティング機能の発揮により、中小企業者の経営安定・成長発展を支援し、地域経済の活性化に貢献する」ことを基本方針として決めました。

### (2) 取組み態勢

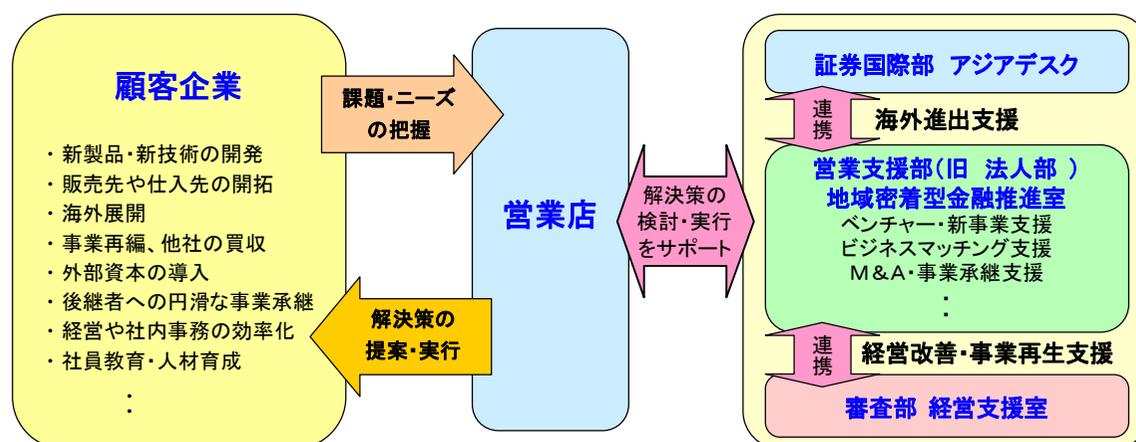
営業支援部内(旧 法人部)に「地域密着型金融推進室」を設置し、顧客企業の経営面や営業面等に対するサポート機能を集約し、営業店と本部各部が連携して積極的なコンサルティング機能を発揮できる態勢を整えました。

また、営業現場における「地域密着型金融」の取組みを更に強化していくことを目的として、顧客企業が抱える課題・ニーズに対するサポートに全店的に取り組む「地域密着型金融推進運動」を平成23年10月より展開しております。

#### 【地域密着型金融推進室の概要】

設置場所	営業支援部内(旧 法人部)
行員数	15名 (平成25年3月末時点)
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>ベンチャーファンドによる投資</li> <li>国や行政、大学等と連携した新事業支援</li> <li>個社別のビジネスマッチング支援</li> <li>京銀ビジネス商談会の開催</li> <li>外部機関と連携した商談会の開催</li> <li>事業承継にかかる支援策の検討・実行支援</li> <li>M&amp;Aの仲介・アドバイザー業務</li> <li>確定拠出年金制度への移行支援</li> <li>各種リスクヘッジ手法の提案</li> <li>私募債の提案</li> </ul>

#### 【営業店と本部各部の連携イメージ】



### (3) 取組み内容

「顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮」、「地域の面的再生への積極的な参画」、人材育成や積極的な情報発信などの「取組み態勢の整備」を地域密着型金融の取組みの3つの柱として、地域の中小企業等への経営課題のサポートや地域経済の活性化につながる取組みを実施しております。

#### 【顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮】

～顧客企業のライフステージや課題・ニーズに応じた最適なソリューションを提供～

○行政や公的支援機関、大学、専門機関等と連携した「京銀活き活きベンチャー支援ネットワーク」による課題解決支援

○経営改善計画の策定支援  
○コンサルティング会社や外部機関と連携した経営改善支援、個別経営相談会の実施  
○各種再生スキーム・手法を活用した事業再生支援

創業・新事業支援

成長支援

経営改善  
事業再生支援

事業承継支援

○販路拡大のためのビジネスマッチング支援や商談会の開催による商談機会の提供  
○海外進出における情報提供やビジネスマッチング支援  
○高度な金融スキームを活用した資金調達支援  
○事業拡大を目的としたM&A（事業買収）のサポート

○税理士等専門家と連携した事業承継スキームの立案・実行支援  
○事業承継の出口の一つとして、M&A（事業譲渡）のサポート

#### 【地域の面的再生への積極的な参画】

～地域経済の活性化につながる取組みを展開～

○観光産業活性化に資する当行独自の取組みの展開  
→ 地域の観光情報のPR、観光関連業者の支援

○地域の成長産業に対する支援強化  
→ 医療福祉分野、環境分野、農業分野等への支援

○地域の中小企業支援ネットワークの拡充  
→ 再生支援ネットワークを活用した他行協調体制の構築

○地域全体の活性化につながる行政施策との連携  
→ 行政や公的支援機関、業界団体等が実施する取組みに積極的に協力

態勢整備を図ることにより  
地域密着型金融の取組みを強化

#### 【取組み態勢の整備】

○専門的な金融手法や知識等のノウハウを持つ人材の育成、ノウハウ・情報の共有  
→ 金融大学校による各種講座・演習の実施

○全行的な取組み強化、業績評価への反映  
→ 地域密着型金融推進運動の展開

○積極的な情報発信、地域の利用者から評価される態勢の整備  
→ 取組状況の公表、各種セミナー・シンポジウム等での事例発表等

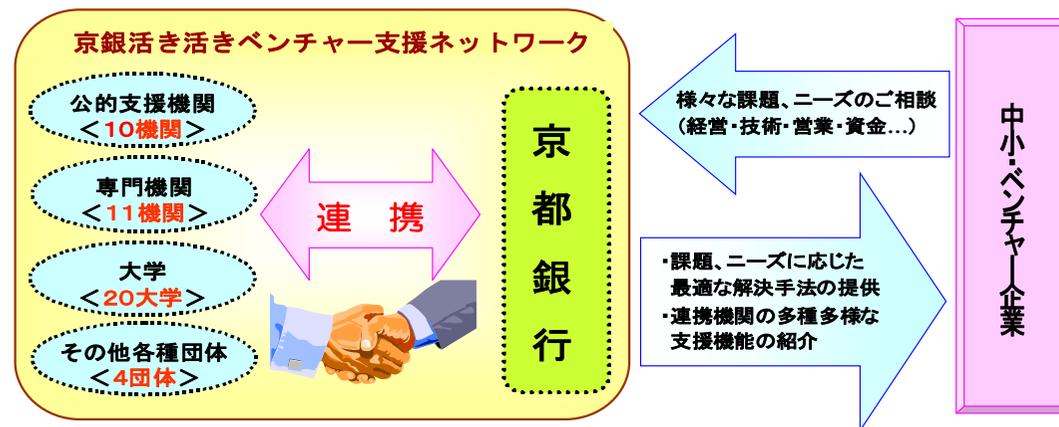
2. 平成24年度の主な取組み

(1) 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

ア. 創業・新事業支援

ベンチャー企業や新しい事業分野への進出を検討されている中小企業の課題・ニーズに対し、「京銀活き活きベンチャー支援ネットワーク」に参画いただいている支援機関や大学等と連携してビジネスマッチングや各種情報の提供、専門家（機関）や大学の紹介等、合計で145件のご支援を行いました。

また同ネットワークにおいても、ビジネスチャンス拡大につながる各種会合・セミナーを開催させていただきました。



【各種会合・セミナー（24年度）】

京銀DCPビジネスフォーラム（平成24年11月）

大手企業や公的支援機関との連携を目的としたイベント



中小企業のためのfacebook活用セミナー（平成24年12月）

巷で話題のソーシャルメディアを中小企業の自社PRや販路開拓に上手く取り入れる手法についてのセミナーを実施



【主な支援事例（24年度）】

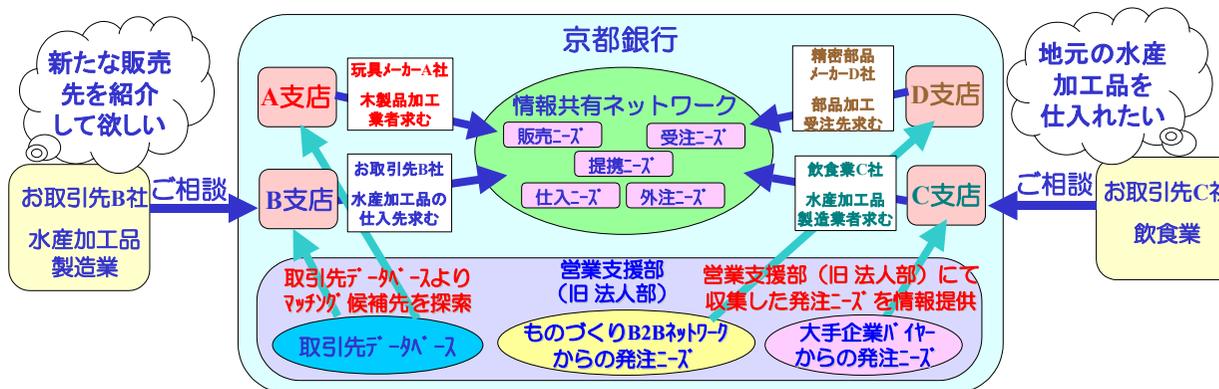
相談先（業種）	支援ニーズ	当行の対応
顔料製造業者	独自に開発した顔料を発光させる技術を活かし、新製品の開発、研究をしている大学を紹介して欲しい。	地元大学の産学連携のコーディネーターを紹介。該当しそうな研究者を紹介いただき、共同研究・開発を進め、新商品の市場開拓に向けた活動に活かしている。
樹脂加工業者	自社の樹脂成型技術を活用し、新たに医療器具等の試作事業を拡大したい。	当行取引先で、大手医療機器開発メーカーを紹介。商談を進めた結果、試作品の発注に発展している。
金属製品製造業者	化合物をウエハーにする技術を確認したため、この技術を電子デバイス等に活用したい。	工業系大学に相談。当社が製造したサンプルの問題点等についてアドバイスを受け、今後の活動に活かすとともに、データ採集等で大学を活用する選択肢も増えた。

### イ. 成長支援（販路開拓支援）

お取引先の販路拡大ニーズに対し、個別のビジネスマッチングによる取引先紹介のほか、「ものづくり B2B ネットワーク※」等からの発注情報の提供や、大手企業に直接自社技術や製品等をアピールできる「京銀ビジネス商談会」、全国規模での食の商談会「地方銀行フードセレクション2012」等の開催により、925件の商談機会を設定させていただきました。

#### ※ものづくり B2B ネットワーク

大阪府が実施するビジネスマッチング事業。当行を含め21金融機関が参画し、ビジネスマッチング情報の受発信を行っている。



#### 【販路開拓支援を目的としたイベント実施状況（平成24年度）】

実施時期	イベント名	内容	参加企業数
平成24年5月	食品販路開拓支援セミナー	元百貨店バイヤーを講師とし、“売れる商品づくり”をテーマに開催	26名参加
平成24年5月～6月	第6回京銀ビジネス商談会	大手雑貨小売会社をバイヤーとした商談会	33社エントリー（うち9社が商談）
平成24年8月～11月	京銀スマートエネルギー技術マッチング2012	環境・省エネ技術ニーズのある大手中堅企業に技術提案していく取組み（大阪府との共催）	17社エントリー（うち2社が商談）
平成24年9月	TRADITIONAL COOL FAIR	京阪奈の「伝統製品×モダン」な逸品を集めた展示商談会（大阪産業創造館、他地銀等との共催）	11社参加
平成24年10月	「地方銀行フードセレクション2012」	「食」関連の取引先企業と全国の食品関連バイヤーとの商談会（他地銀等との共催）	19社参加

#### 【地方銀行フードセレクション2012】



### ウ. 成長支援（海外展開支援）

平成24年4月にインドネシアの現地大手銀行であるバンクネガラインドネシア、平成25年2月にインドの現地大手銀行のインドステイト銀行と業務提携を開始したほか、平成24年7月には大連市（中華人民共和国）に3か所目の海外拠点として大連駐在員事務所を開設し、アジア地域におけるサポート体制を強化いたしました。

具体的な活動としては、証券国際部内に設置するアジアデスクや上海、香港、大連に設置する駐在員事務所による個社別サポートを実施するほか、アジアデスクセミナーや海外商談会を開催し、お取引先に海外展開における様々なビジネス機会をご提供させていただきました。

【アジアデスクセミナー、海外セミナー、相談会開催実績（平成24年度）】

開催時期	内容	参加者数 参加企業数
平成24年6月	アジアデスクセミナー「貿易保険、インド編」	40名
平成24年8月	中国主要都市ビジネスセミナー （大連、青島、上海で開催）	合計 44名
平成24年9月	アジアデスクセミナー「インドネシア編」	77名
平成24年10月	アジアデスクセミナー「中国編」	40名
平成25年2月	タイ投資セミナー	21名
平成25年3月	海外進出・ビジネスに関する無料相談会	14社
平成25年3月	中国労働契約法に関するセミナー（大連）	20名

【日中ものづくり商談会@深セン2012】



【上海ビジネス交流会2013】



【海外商談会開催実績（平成24年度）】

開催時期	商談会名称	参加企業数
平成24年5月	香港・華南地区日系企業ビジネス交流会	24社
平成24年9月	日中ものづくり商談会@上海	59社
平成24年12月	日中ものづくり商談会@深セン	19社
平成25年3月	上海ビジネス交流会2013	83社

## 工. 経営改善・事業再生支援

お取引先の経営改善に向けた積極的な指導・支援、および当行行員の経営支援に対する意識のさらなる向上を図ることを目的に実施してきた「経営改善サポート運動」を拡大・発展させ、平成24年度上期からは「全店1人1社経営支援運動」として、経営改善計画の策定を取り組み目標として活動を行いました。

また、お取引先に対するサポートとして経営力強化のための個別経営相談会（計20回開催、33社参加）、営業店担当者も同席しお取引先と計画策定を行う経営計画策定実践セミナー（計19回開催、131社参加）を開催いたしました。



【経営力強化のための個別経営相談会、経営計画策定実践セミナー開催実績（平成24年度）】

		開催回数	外部講師	参加企業数
経営力強化のための「個別経営相談会」		14回	株式会社タナベ経営	27社
		6回	ひかりFAS	6社
経営計画策定実践 セミナー	中堅・中小企業編	4回	株式会社タナベ経営	19社
	中小・零細企業編	6回	ひかり税理士法人	40社
	旅館業編	2回	ひかりFAS	16社
	建設業編	2回	ひかり監査法人	13社
	製造業編	1回	山田ビジネスコンサルティング	7社
		1回	ひかり監査法人	4社
	卸売・小売業編	2回	ひかり監査法人	8社
	基礎編	1回	ひかりFAS	24社

## オ. 事業承継支援

後継者問題を抱えるお取引先に対するサポートとして、自社株評価や事業承継に関する初期的なアドバイス、税理士等の専門家と連携した最適な事業承継スキーム、課題解決策の検討を行っております。平成24年度においては、事業承継に関するご相談を新たに50件お受けしております。

また、後継者不足、業界の再編等により事業存続の悩みをお持ちのお取引先に対して、M&A（事業譲渡）による出口戦略のサポートを行っており、平成24年12月には企業経営者様を対象としたM&Aセミナーを開催いたしました。

## (2) 地域の面的再生への積極的な参画

### ア. 観光産業活性化に資する当行独自の取組みの展開

平成24年4月より「京都観光写真展」をリニューアルし、京丹後市の「山陰海岸ジオパーク」、京都歴史回廊協議会の「京都歴史回廊を巡る」といった行政等の観光振興施策と連携した展示を110か店で実施いたしました。

加えて、京都観光PRに向けて阪神エリアを中心に京都府外でのロビー展「圓徳院屏風展（9か店）」「伝統産業ふれあい展（7か店）」「京ものまちなかギャラリー（5か店）」「京都・花灯路展（12か店）」を実施いたしました。

平成24年7月、平成25年1月、2月に東邦銀行との共催で「新島八重が結ぶ縁〜こらんしょ福島 おこしやす京都 魅力満載フェア」を東京日本橋、丸の内で開催。平成25年より放送されているNHK大河ドラマ「八重の桜」にゆかりのある京都府・福島県の観光PRや物産品の販売を行いました。

また、昨年に引き続き「オール京都」で開催された「京の七夕」へ協賛いたしました。京都モデルフォレスト協会の協力のもと、当行行員が放置竹林で伐採した笹を使用した「京の七夕」ロビー展を京都市内39か店において開催し、来店されたお客さまによる短冊記入を行なう他、24か店において浴衣着用による窓口対応を実施いたしました。

【京都観光写真展】



【こらんしょ福島 おこしやす京都 魅力満載フェアの展示風景】



【京の七夕ロビー展】



## イ. 地域の成長産業に対する支援強化

当行では、行政、関連団体を対象とした農業分野でのネットワークの構築に取り組んでおります。平成24年度については、京都府丹後地域において地域の食材を活用した新商品開発や販売促進を図る京都府丹後広域振興局主催「丹後・食の王国商談会」への後援を行いました。

また、6次産業化を行う農林漁業事業者、農業法人等に対して6次産業経営力向上セミナーへ協賛し、当行にて開催致しました。

【6次産業経営力向上セミナー】



## (3) 取組み態勢の整備

### ア. 専門的な金融手法や知識等のノウハウを持つ人材の育成、ノウハウ・情報の共有

金融大学校において各種講座、演習の実施を通じ、知識・ノウハウを持つ人材の育成に取り組んでおります。

また、当行独自の取組みとして、業種別の知識やノウハウの習得、共有を目的とした「業種別営業専門講座」や「業種別スキルアップセミナー」等を実施しており、平成24年度については、計20回の講座やセミナー、勉強会を行いました。

### イ. 全行的取組みの強化

地域密着型金融の取組みの浸透を図るため、平成23年10月より「地域密着型金融推進運動」を展開しております。平成24年度については、全営業店のお取引先の中から303先を対象として、経営において抱えておられる課題やニーズ652件に対して、解決のきっかけとなる情報提供や支援機関等のご紹介や具体的な解決策のご提案を行いました。今後も継続的に実施し、地域密着型金融の全行的な取組み強化を図ってまいります。

### ウ. 積極的な情報発信、地域の利用者から評価される態勢の整備

平成24年4月に、お取引先の課題ニーズに対し当行が提供できる解決策を記載した『京銀「事業者向けサービス」のご案内』をより分かりやすい内容に改訂し、お取引先へのご案内ツールとして活用しております。

また、平成24年8月から9月にかけて、「お客様満足度調査（アンケート）」を実施し、お取引先のニーズや当行提案内容に対する評価を収集し、今後の地域密着型金融推進運動の取組み強化に活用しております。

(4) 「地域密着型金融」に関する取組みの顕彰について

当行の「京銀活き活きベンチャー支援ネットワーク」等を活用した課題解決支援への取組みが平成24年度の優れた「地域密着型金融に関する取組み」であるとして、平成25年3月、財務省近畿財務局より顕彰されました。

今回の顕彰を励みに、今後も中小企業の経営安定・成長発展の支援を通じて地元経済の活性化に貢献してまいります。



(左から京都財務事務所森山所長・高崎頭取・近畿財務局池田局長)

3. 地域密着型金融の取組みに関する計数

(1) 計数

分野	項目	平成24年度実績
創業・新事業支援	新事業支援件数	145件
	創業・新事業支援融資実行	24件/179百万円
成長支援	ビジネスマッチング商談件数	925件
	海外事業サポート件数	1,126件
	動産・債権譲渡担保融資残高 (平成25年3月末)	24件/2,959百万円
事業承継支援	事業承継相談受付件数	50件(累計174件) うち顧問契約: 2件 融資支援: 2件
	M&A成約件数	4件

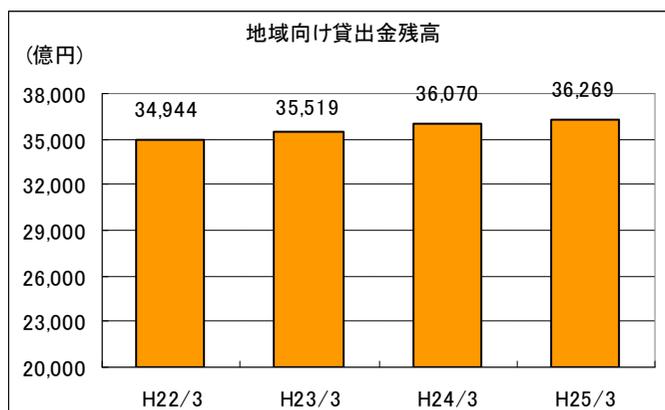
分野	項目	平成24年度実績
経営改善・事業再生支援	経営支援対象先に対する経営改善計画策定状況	
	計画策定先数	58企業グループ
	計画策定率	83.3% (策定先累計358企業G/経営支援対象先430企業G)
	全店1人1社経営支援運動による経営改善計画等策定状況	
	対象先	906先/147か店
	計画策定先数 (「数値計画」「改善施策」のみの先も含む)	246先
	計画策定先数累計 (※21年下期から展開している「経営支援1人1社運動」からの策定先累計)	1,201先
	中小企業再生支援協議会の活用件数	相談持込: 37件 計画策定完了: 45件
	中小企業再生支援融資制度実行	46件/4,470百万円 (累計: 295件/373億円)

(2) 地域向け貸出金等

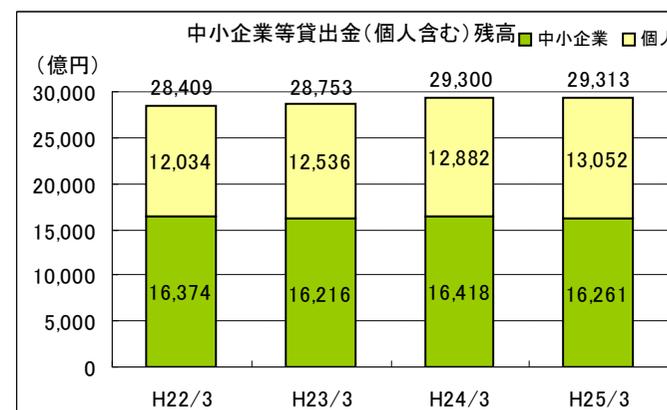
地域の定義

京都銀行は、本店を置く京都府とそれに隣接する滋賀県、大阪府、奈良県、兵庫県の二府三県において、地域に密着した営業を展開しております。当行の地域向け計数につきましては、京都府、滋賀県、大阪府、奈良県、兵庫県内各店舗の合計で開示しております。

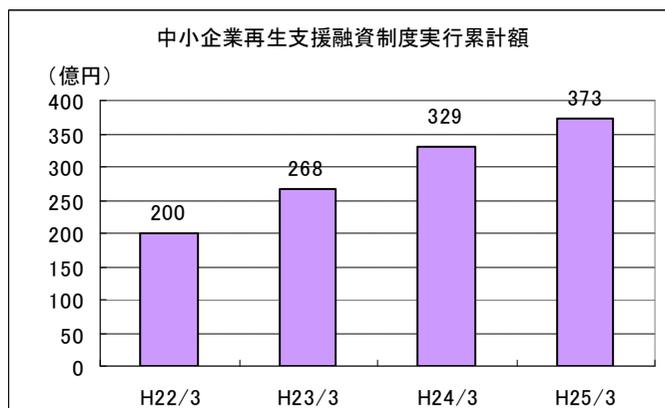
地域向け貸出金は3兆6,269億円となり、年間198億円増加しました。



中小企業等貸出金(個人含む)は2兆9,313億円となり、年間13億円増加しました。



「中小企業再生支援融資制度」を活用し、与信構成の是正や返済負担の見直し等を実施しました。



観光産業、京都ブランド企業の支援等を通じて地域経済の活性化に取り組んでおります。

